

平成 26 年度事業報告書

平成 26 年度の事業活動の活動重点は、公益社団法人設立の趣旨である「犯罪のない明るい社会を理想として、県民の防犯思想を高揚し、防犯活動並びに少年の健全な育成、風俗環境浄化のための活動等を効果的に推進する」という理念の実現のため、

- 防犯思想の普及と犯罪の防止活動の推進
- 少年の非行防止と健全育成活動の推進
- 風俗環境浄化活動の推進
- 防犯功労者及び団体の表彰
- 防犯団体等が行う防犯活動に対する協力援助の推進

と定めて事業に取り組みました。その概要は、次のとおりです。

1 防犯思想の普及と犯罪の防止活動(定款第 4 条第 1 号該当事業)

(1) 平成 26 年全国地域安全運動の実施(10 月 11 日～同 20 日)

高知県防犯協会と高知県警察本部と合同主催で、

地域安全に資する団体と警察が期間を定め、地域安全活動をさらに強化するとともに、その相互間の連携の一層の緊密化を図ることにより、地域安全活動の効果を最大限に上げて一層の浸透と定着を図り、もって安心して暮らせる地域社会の実現を図ることを目的に 10 日間に亘り実施した。

各地区で実施した主な活動は、次のとおりです。

- 「一宮交番ふれあいまつり」において犯罪防止パンを配布して自転車盗防止、少年非行防止を呼びかけた。
- 犯罪の起きにくい社会を目指そうと中村南小学校鼓笛隊を先頭に地域安全推進員等のボランティア 220 名がパレードを実施した。
- 室戸市の「サンシャイン室戸」において自転車盗防止等の注意喚起チラシを配布した。
- 各地域において高齢者宅を個別訪問しチラシを配付して振り込め詐欺被害防止等を呼びかけた。
- みんなでつくろう安心の街 in すさきを開催し、バンド演奏、警察・消防車両の展示、乗車体験等を実施し、防犯意識・規範意識を醸成した。
- 高知市内で開催される敬老会等で特殊詐欺被害防止を主眼とした寸劇を公演した。
- 金融機関において詐欺被害防止の窓口対応訓練を実施した。
- タウンポリスや地域安全推進員による青色回転灯装着車による学校周

辺パトロールを実施した。

- 侵入盗の被害防止啓発活動や防犯診断を実施した。
- 高齢者に対する悪質商法や振り込め詐欺等の被害防止教室、児童に対する誘拐防止教室や非行防止教室を開催した。
- 年金支給日に合わせた高齢者に対する特殊詐欺防止チラシを配付した。
- この他、地域安全アドバイザーが広報車による巡回広報等を推進し、本運動の効果的な推進に努めた。

(2) 「安全安心なまちづくりの日・高知県民のつどい」の開催

10月14日(火)、高知会館において「高知県民のつどい」を開催した。つどいでは、全国防犯連合会長表彰の伝達と高知県防犯功労者表彰を行った。

また、お年寄り見守り隊（高知警察署警察官、男女共同参画課員）による特殊詐欺被害防止寸劇「おばあちゃん気を付けてその話」と警察本部人身安全対処室長 谷本憲之氏による演題、「特殊詐欺の現状と対策」の基調講演が行われた。

(3) 広報啓発活動の推進

ア ホームページによる広報の実施

ホームページをリニューアルし、各種相談窓口コーナーを新設するなど防犯意識の高揚を図った。

イ 「地域安全ブログ」利用の広報啓発活動を実施

地域安全協会の活動に対する県民の理解を深め、防犯意識の向上を図ることを目的として、高知中央地区が中心となり、「地域安全ブログ」を更新し、防犯意識の高揚を図った。

ウ 各種広報資料の作成、配布

- 広報ポスターの配布
 - ・「全国地域安全運動ポスター」 約 500 枚配布
 - ・映画タイアップ防犯ポスター「宇宙兄弟#ゼロ（ナンバー・0）」を 100 枚配布
 - ・映画タイアップの振り込め詐欺被害防止ポスター「晴天の霹靂」を配布
- 広報啓発資料の配布
 - ・全国地域安全運動用リーフレット 5000 枚配布
 - ・犯罪防止パン、少年非行防止パン、自転車盗防止パン 400 個配布
 - ・地域安全活動ミニ懸垂幕 6 本配布

- ・風俗環境浄化活動用リーフレット 100 部配布
- ・防犯手帳 110 冊配布
- ・高齢者講習会において特殊詐欺防止パンフレット配布
- STOP 振り込め詐欺の小冊子 200 部配布
- 地域安全運動に伴い桃太郎旗、懸垂幕、横断幕の設置
- パトカー、地安協車両に広報用マグネットの装着
- 警察署の電光掲示板による広報
- 初月ふれあいフェアにおいて特殊詐欺防止を広報

(4) 薬物乱用防止活動の推進

各地区で警察と連携した薬物乱用防止教室を開催した。

(5) 自転車盗等街頭犯罪の防止対策と被害回復の促進

ア 自転車の盗難防止と被害の早期回復を目的とする自転車の防犯登録電算化事業を高知県自転車二輪車商協同組合と連携のもと推進した。

イ ホームページ等により、迅速的確な自転車防犯登録の推進を広報した。

(6) 古物営業の適法適正な業務指導

古物営業者の標識及び従業者証、古物台帳等購入者に対して、盗品の処分ルート遮断のための適正な営業について指導と広報を実施した。

(7) 金融機関対象強盗事件等の抑止対策

金融機関が防犯協会の斡旋するカラーボール等の防犯器具等の購入の際、その効果的な使用方法について指導啓発を行った。

2 少年の非行防止と健全育成活動の推進(定款第4条第2号該当事業)

ア 高知県少年警察ボランティア協会と連携してふれあい少年サポート事業を支援した。

○ 南国地区 ～ 高知東工業高校協力のもと SNS 等を利用したいじめ防止 DVD を作成し南国市内の小中学校に配布

○ 香美地区 ～ ベビーダンスによる親子のコミュニケーション、親子の絆に関する講話、紙芝居等により子どもの規範意識を醸成

○ 土佐地区 ～ 小中学生に万引き防止、自転車等被害防止ポスターを募集し、表彰、展示、卓上カレンダー作成により規範意識、社会参加意識の向上を図る。

○ 須崎地区 ～ 須崎署演出の劇、「なかよし5人組」を須崎市職員、少年警察ボランティア、警察職員等が公演し園児に規範意識の高揚、道徳心の育成等を図る。

イ 入口型非行である自転車盗防止対策を推進した。

ウ 各地区各団体が行う街頭補導活動や学校での非行防止教室を支援した。

3 風俗環境浄化活動の推進(定款第4条第3号該当事業)

(1) 委託契約事業の推進

ア 風俗営業所の管理者講習

高知県公安委員会の委託を受け、風俗営業の第7号「ぱちんこ営業」の管理者対象の定期講習を実施した。

実施状況は、次表のとおりです。

実施日時	場 所	講習の種別	受講者数
平成26年 9月1日	高知市朝倉戊375-1 高知県ふくし交流プラザ	定期講習	28名
9月17日	須崎市新町2丁目7-15 須崎市立市民文化会館	〃	17名
10月3日	安芸市矢ノ丸3-12 安芸市民会館	〃	9名
10月20日	四万十市右山2034-17 中村警察署	〃	16名
11月4日	高知市朝倉戊375-1 高知県ふくし交流プラザ	〃	30名
合 計			100名

イ 風俗営業許可等調査業務

高知県公安委員会から委託を受け、高知・高知南警察署管内の風俗営業許可申請等に対する調査業務を行った。

	許可申請の調査		変更承認申請の調査		合 計
	高知署	高知南署	高知署	高知南署	
キャバレー					
料理店					
カフェー	20				20
まあじゃん屋					
ぱちんこ屋				1	1
ゲームセンター					
合 計	20		1		21

ウ 適法健全な風俗営業の指導啓発を実施した。

- 風俗環境浄化活動用リーフレット「遊技場営業」を配布
- 年少者の立入り禁止や18歳未満立入り禁止シールを無償配布

- 暴力団対策法の遵守を指導
- 車両内放置幼児の事故防止を指導

4 防犯功労者及び団体の表彰(定款第4条第4号該当事業)

(1) 県防犯功労表彰

平成26年10月14日、平成26年安全・安心なまちづくりの日高知県民のつどいにおいて表彰した。

ア 防犯功労者(会長・警察本部長連名表彰)

- ◇安 芸 大北助正 ◇南 国 中澤士朗 ◇南 国 竹村宗一
- ◇香 美 横谷和泰 ◇土 佐 横山鷹徳 ◇高吾北 森田朋章
- ◇四万十 市川純朗 ◇中 村 岡本五郎 ◇清 水 浜口勝見
- ◇宿 毛 岡松 平

イ 防犯功労団体(会長・警察本部長連名表彰、団体)

- ◇土佐 青少年育成土佐市民会議北原地区協議会

(2) 四国防犯功労表彰(四防連会長・四国管区警察局長連盟表彰)

会長が防犯功労者・防犯功労団体を選考、推薦し、平成26年5月30日、四防連総会において表彰された。

ア 防犯功労者(6名)

- ◇高 知 松木 晃 ◇南 国 杉村 寛 ◇香 美 山下 哲
- ◇い の 野村隆良 ◇土 佐 松岡邦子 ◇中 村 安光 平

イ 防犯功労団体(1団体)

- ◇土 佐 土佐USAポリス

(3) 全国防犯功労表彰

会長が防犯功労者、防犯功労団体を選考、推薦し、平成26年10月14日、高知会館で開催された平成26年安全・安心なまちづくりの日高知県民のつどいにおいて伝達交付された。

ア 防犯栄誉金章(全防連会長・警察庁長官連名表彰)

- ◇須崎 竹崎清喜

イ 防犯栄誉銀章(全防連会長・警察庁長官連名表彰)

- ◇室戸 福留繁行

ウ 防犯栄誉銅章(全防連会長表彰)

- ◇高知中央 島崎伸一 ◇南 国 山本三四子

5 防犯団体等が行う防犯活動に対する協力援助

(定款第4条第5号該当事業)

ア 高齢者に対する悪質商法や特殊詐欺等の被害防止教室や、児童対象の誘拐防止と不審者対策教室開催等の支援を行った。

- イ 毎月5日の地域安全活動強化日の重点的な諸活動の支援を行った。
- ウ ポスターやチラシ、リーフレットなど広報紙及び防犯グッズ等を各地区に配布し、地区の活動を支援した。
- エ 青色回転灯装備車両等防犯パトロール車の活動を支援し、犯罪発生の実態に即した効果的な運用を図った。

6 会議開催等

(1) 県内会議の開催

① 高知県防犯協会第1回理事会（平成26年5月8日）

午後1時55分から同2時55分まで、高知会館天平の間において開催し、理事5名、監事1名によって審議を行い、通常総会提出議案及び次の理事会承認案件について提案通り承認された。

- ア 平成25年度事業報告・収支決算報告
- イ 役員の選任について
- ウ 定款変更について
- エ 総会決議案等について
- オ 参与の交代について
- カ 職務執行状況の報告（平成26年1月～4月）

② 高知県防犯協会総会（平成26年5月30日）

午後2時00分から同3時15分まで、高知会館平安の間において開催し、正会員17名（出席7名、代理出席2名、書面表決8名）によって審議を行い、次の議案が提案通り承認・議決された。

- ア 平成25年度事業報告・収支決算報告
- イ 平成26年度事業計画(案)・収支予算(案)
- ウ 役員の選任について
理事3名、監事1名が退任、新しく3名の理事と監事1名が選任された。
- エ 定款変更（定款第36条第1項）について
- オ 総会決議案について

③ 高知県防犯協会第2回理事会（平成27年2月19日）

午後2時00分から同3時00分まで、高知会館天平の間において開催し、理事9名、監事1名によって審議を行い、次の議案及び承認案件について提案通り承認された。

- ア 平成27年度正会員の会費について
- イ 賛助会員の新規入会について
- ウ 平成27年度事業計画(案)・収支予算案

- エ 公益法人立入検査の結果について
- オ 正会員団体の代表者交代について
- カ 職務執行状況の報告について

(2) 県内で開催される関係機関等会議に出席

- 県下地域安全アドバイザー研修会（4月15日）
- NPO法人こうち被害者支援センター通常総会（5月20日）
- 社会を明るくする運動高知県推進委員会（5月21日）
- 高知県防犯設備協会総会（6月26日）
- 青少年の非行・被害防止全国強調月間、社会を明るくする運動合同大会（7月1日）
- 高知県少年警察ボランティア協会総会（7月7日）
- 第1回高知県安全安心まちづくり推進会議幹事会（7月16日）
- 高知県深夜スーパー等防犯対策協議会総会（7月30日）
- 輝く女性応援会議 in 高知（7月24日）
- 第13回暴力追放高知県市民総決起大会（10月24日）
- 高知県被害者支援連絡協力会（11月27日）
- 高知県警察本部年末警戒出発式（12月5日）
- 暴力追放高知県民センター臨時評議委員会（12月17日）
- 高知県安全安心まちづくり推進会議幹事会（2月4日）
- 平成26年度高知県安全安心まちづくり推進会議総会（2月26日）
- 犯罪被害者支援講演会（2月27日）

(3) 全国等会議

- 四国防犯協会連絡協議会総会及び表彰式（5月29日・高松市）
- 全国地域安全運動中央大会（9月25日・東京）
- 風俗環境浄化事業運営管理者全国大会（12月12日・東京）
- 四国防犯協会専務理事事務局長会議（2月6日・東京）